

秋の特集

# 糸島の「食」を考える

黄金色に実った稲穂が頭を垂れ、新米が待ち遠しい季節になりました。実りの秋・食欲の秋の始まりです。

「糸島の食べ物おいしいですね」…市内の直売所には、糸島の豊かな食を求め、多くの人が集まります。また、学校給食にも糸島の秋の食材が登場します。

そこで今回は、糸島の実り、そして地産地消のたいせつさや取り組み、また、市内で活躍する人の声を集めてみました。



## CONTENTS

- |  |    |                                    |    |
|--|----|------------------------------------|----|
| 秋の特集 糸島の「食」を考える                              | 1  | ばびるすだより、糸島市誕生記念 第1回糸島観にマラソン        | 18 |
| シリーズ国保③ 国保の高額療養費                             | 3  | さんかく情報局、母子家庭のためのパソコン講習会            | 20 |
| 市民提案型まちづくり事業の補助団体決定、行政改革大綱・国土利用計画パブリックコメント募集 | 10 | 人権コラム、公民館からのお知らせ、第18回ふれあいカーニバルいとしま | 21 |
| フレッシュItoshima                                | 11 | 博物館だより、美術館だより                      | 22 |
| 緊急 臨時職員の募集                                   | 12 | 移動美術館展④、2010国勢調査                   | 23 |
| 公民館が新しくなりました、平成23年成人式                        | 13 | くらしの情報、いとしまTOPICS、市内の私立幼稚園 園児募集    | 24 |
| 糸島のできごと                                      | 14 | まちづくり基本条例検討会議 委員30人募集              | 25 |
| 犬の登録と狂犬病予防注射、マイバッグキャンペーン                     | 16 | うちの子紹介                             | 27 |
| 今日から始めようコマメ生活                                | 17 | ドリーム・ベースボール開催、広告など                 | 28 |
| 商工会スタジアム2010                                 | 18 |                                    |    |

■平成22年10月1日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111  
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>

▶「広報いとしま」メールマガジン配信中心  
防犯行政無線電話番号 ☎(322)9229



**ドリーム・ベースボール**

市では、糸島市誕生記念事業のひとつとして、宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催します。名球会のメンバーとプロ野球OBクラブのメンバーが、野球教室や講演会など多彩なイベントを行います。各イベントの開催時間は変更することがあります。

**開催日** 10月31日(日)

**場所** 歴史の里曲り田野球場など(二丈石崎/雨天の場合、二丈中学校体育館)

**整理券配布場所** 市役所本庁舎、二丈支所、志摩支所や校区公民館など(入場無料)

**主なイベント**

**野球教室**  
時間 9時30分から  
内容 小・中学生を対象にした野球教室(受付終了)

**元プロ野球の打者や投手との対戦、ホームラン競争(受付終了)**  
時間 10時30分から11時30分まで  
会場 一貴山小学校体育館  
講師 王貞治さん(予定)  
※申し込み不要(満員の場合は入場できません)。

**サイン入りのバットやグローブ、ボール**  
時間 13時から13時30分まで  
内容 元プロ野球の打者や投手との対戦、ホームラン競争(受付終了)

**名球会チームと糸島市選抜チームの対戦**  
時間 13時30分から  
内容 名球会チームと糸島市選抜チームの対戦

**問い合わせ**  
糸島市経営企画課 ☎(323)2061

宝くじスポーツフェア  
**ドリーム・ベースボール**

名球会・OBクラブがやって来る

市では、糸島市誕生記念事業のひとつとして、宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催します。名球会のメンバーとプロ野球OBクラブのメンバーが、野球教室や講演会など多彩なイベントを行います。各イベントの開催時間は変更することがあります。

**開催日** 10月31日(日)

**場所** 歴史の里曲り田野球場など(二丈石崎/雨天の場合、二丈中学校体育館)

**整理券配布場所** 市役所本庁舎、二丈支所、志摩支所や校区公民館など(入場無料)

**主なイベント**

**野球教室**  
時間 9時30分から  
内容 小・中学生を対象にした野球教室(受付終了)

**元プロ野球の打者や投手との対戦、ホームラン競争(受付終了)**  
時間 10時30分から11時30分まで  
会場 一貴山小学校体育館  
講師 王貞治さん(予定)  
※申し込み不要(満員の場合は入場できません)。

**サイン入りのバットやグローブ、ボール**  
時間 13時から13時30分まで  
内容 元プロ野球の打者や投手との対戦、ホームラン競争(受付終了)

**名球会チームと糸島市選抜チームの対戦**  
時間 13時30分から  
内容 名球会チームと糸島市選抜チームの対戦

**問い合わせ**  
糸島市経営企画課 ☎(323)2061

市内工商業者のみなさんへ  
**～講習会のご案内～**

**テーマ** やって見ますか? インターネット通販  
※「福岡よかもん市場」の登録案内も行います。

**開催日時** 10月13日(水) 13:30～15:00

**開催場所** 志摩町商工会 糸島市志摩初26-1(駐車場有)  
参加費 無料 主催 糸島市内3商工会  
申込期限 10月8日(金) ※お申し込みは各商工会まで  
申し込み・問い合わせ  
前原 ☎(322)3535、二丈 ☎(325)0128、志摩 ☎(327)0238

借金問題  
減らない借金…誰にも相談できず一人で悩んでいませんか? 司法書士が電話相談に応じます。勇気を出してお電話ください。

**着手金不要** 任意整理 1社21,000円～  
個人再生 282,500円～  
費用分割可 自己破産 230,000円～

福岡市中央区大名2丁目4-38 チサンマンション天神Ⅲ401号室  
地下鉄赤坂駅5番出口徒歩1分 <http://asuka84.jp/>

**Asuka あすか司法書士事務所**  
☎092-732-8401  
司法書士 川野道雄  
登録番号第1290号  
認定番号第629030号

安心の役員制度のご案内 まごころサポートクラブ

安心できる葬儀 + 生前・死後のご相談など、まごころを込めて充実サポート致します。

ライフ相談サポート	葬儀費用割引サービス	アフター割引サポート
永代供養・墓園に関する相談 通品処理・後片付け 死後の手続き代行など	葬儀プランより10%OFF!	香典返し・お花壇など 会員様優待価格にて

積み立て不要! 入会金1万円のみです!

家族葬をお考えの方に、特におすすめです。羅漢ファミリーホール  
まごころ 羅漢 24時間365日対応致します! ☎092-331-6666  
葬儀 <http://www.rakan-fuk.co.jp/>  
糸島市二丈校末1150

西日本短期大学秋の感謝祭

**日時** 10月31日(日) 10時30分～15時

**主なイベント** みどりの教室(寄せ植え)  
「心躍るハンギングバスケット」～晩秋から春まで楽しめる  
【定員】20人 【材料費】2,500円(電話予約が必要)  
【講師】石井康子先生(英国王立園芸協会日本支部コンテナG・マスター、ハンギングバスケット本部公認講師)

**イベント・その他**  
花・苗木の販売、模擬店(食べ物)、ステージ、フリーマーケットなど

**問い合わせ** 西日本短期大学二丈キャンパス(糸島市二丈東12324-1)  
申し込み先 ☎092(325)3080

白い歯と笑顔を!

インプラントオペ室  
ホワイトニングルーム

**予防専用・デンタルエステサロン開設 歯科インプラントオペ室完備**

**ほりデンタルクリニック ホワイトエッセンス**  
0120-69-8118  
福岡県糸島市神在1392-27  
●平日 9:00～12:50、14:30～18:30  
土曜 9:00～12:50、14:00～17:30  
●木曜・日曜・祝日 休診  
<http://hori.dentdb.com/>  
<http://www.whiteessence.com/>

歯科衛生士募集

グッティ ガー  
国道202号 田中病院 加布田小 JR 加布田駅



## 命の恵 ストレスのない飼育が肉質を上げる



現在、父の後継者として、美豚（ピトン）ブランドで、養豚と食肉の販売を行っています。美豚の肉は、臭みがなく脂が甘くておいしいとたくさんのお客さんに喜ばれています。

美豚は、イギリス王室御用達のウエストレインを親に持つモナークという品種。品種はもちろん、おいしい豚を育てるために重要なことは、ストレスをかけずに育てることです。

一般的には、狭い豚舎で薬品を使いながら病気にさせないように育てた方が経済的で利益も上がります。しかし父の代から、あえて経済的ではない養豚をめざしてきました。

美豚は、おがくずをフカフカに敷きつめた広い

## 命の恵 ストレスのない飼育が肉質を上げる

萩浦 竹原 弘貴さん

豚舎で、のびのび育ちます。病気にかかる豚はほとんどいません。餌も、酵素資料や阿蘇や久住から取り寄せたミネラルを配合し、豚の健康に気を使っています。

健康な豚だからこそ、豚肉本来のおいしさがあり、安全でおいしいと多くの人に支持されていると思います。最近では、東京や神戸の飲食店からも引き合いがあり、糸島のおいしさを全国に発信できるようになりました。

経済性も確かに大事です。しかし安全でおいしく、品質の高い豚肉を提供するためには、食べる人たちへの思いやりと、人と違ったものをつくらうとする工夫がたいせつです。



二丈福井 加茂 正彦さん

経営としては、化学肥料や農薬をふんだんに使えば、単なる製品として野菜は作れます。経営的にはそちらの方が楽だと思います。

しかし、みなさんの口に入る農業生産物として、安全でおいしい物を作ることを選びました。また、産直でお客さんの声を直接聞くことができるようになり、「おいしい」という言葉が、良い物を作り続けることへの励みにもなります。

一定以上の規模の農業で、安全でおいしい野菜を作り続けていくことはプレッシャーです。経営のことを考えつつ、日々、葛藤しながら、みなさんに喜んでもらえるものを提供する職人を工夫しながら続けていくつもりです。

## 海の恵 季節に応じた魚が獲れる宝の海



二丈福井 佐々木 金男さん

春先から秋にかけては、ゴチ網や定置網でタイやイサキなどの漁。また、秋口から冬場にかけてはカキの養殖をし、カキ小屋も開いています。

カキを始めたのは平成元年のこと。もう20年以上になります。冬場は時化が多く、収入が見込めないため、カキの養殖を始めました。

当時は、市場でも糸島のカキは相手にされず、なかなか売れませんでした。売れても安く、最初のスタートはかなり厳しい状況でした。

それでも少しずつ糸島のカキのファンは増え、テレビなどで紹介されるようになると、お客さんは激増しました。今では、カキ小屋は秋から早春にかけて、糸島の風物詩となりました。

今の季節は朝5時に出港し、夕方まで漁をします。獲った魚はいけすに入れ、真夜中に生け締めしたものを市場や直売所に出しています。

糸島の魚は安界灘の荒波にもまれて生きが良く、おいしい。季節に応じたいろいろな種類の魚が獲れ、まさに宝の海だと思っています。

また、森の栄養を含んだ水が川から海へと流れ込み、カキなどの生き物をはぐくみます。福吉のカキは、型は小ぶりですが身入りが良く、糸島の中でも一番おいしいと思っています。

糸島の海の恵みを誇りに思い、みなさんの食卓に届けたい、そんな思いで漁に出かけ、また養殖に取り組み、海を相手に過ごしています。

平成3年にお店を開き、糸島らしい名前にしよと「料理工房 伊都」としました。お客様のニーズをくみ取り、地元食材を使うスタイルは開店のときからずっと続けています。

当時は「地産地消」が一般的に浸透していませんでした。お店に来てまで、何で地元の食材を食べなきゃならないのか」とおっしゃる人もいました。

店で使う食材は、妥協を許さない生産者のものばかり。お客様から生産者をこ推薦いただきながら、ネットワークが広がりました。希望する食材を栽培してもらったり、新しい食材を勧められたりしながら、生産者との関係が深まりました。

新しい食材は、創作意欲をかきたててくれます。

## 人の恵 「食」を通してお客様と生産者をつなぐ

前原西 峰 博文さん

二丈の赤米栽培が始まったころ、これを勧められて「赤米ご飯」にしてお店で提供すると、テレビや新聞で紹介され、注目されました。

糸島の食材は料理を提供する側から見ると、とても魅力があります。知れば知るほどその思いは深まります。かえって地元の人の方がその魅力に気づいていないのかもしれない。

お店は、料理を提供するだけでなく、情報発信する場であると思います。料理を通して糸島のおいしさを伝え、生産者とお客をつなぎます。

「食」という字は「人」に「良い」と書きます。食を通じてお客様との出会いをたいせつに、糸島の食の魅力を伝え続けたいと思っています。







# 秋の特集 糸島の「食」を考える

## 食べて学ぶ「生きる力」

食べることは、私たちが生きていくために必要なことです。「何を選び、どのように食べるのか」……子ども時代の日々の食生活は、子どもたちが将来を生きていく上で大きな影響を与えます。

市内の学校給食に使われる地元食材の割合は、約60・9%。子どもたちが地元食材の口にするとき、その色や香り、味わいを五感で体験することは、生きる力を体得する大きな力となります。

### 給食に地元食材を積極的に使うこと

#### ●高水準の地産地消率

子どもたちが学校生活の中で「食」を身近に感じるものといえは、給食です。

市では、地域の農家や生産グループなどの協力を得ながら、学校給食での地域食材の利用を進めています。

市内の学校給食の地産地消率は、米100%を含め約60・9%（平成22年度4月から7月までの実績）。

県内でも高水準の地産地消率となっています。

#### ●「食」への感謝をはぐくむ

地元の食材を給食に積極的に使っていることは、学校

通信などで子どもや保護者に伝えられています。

子どもたちは、地元の食材がおいしいことを体感し、またそれを作る生産者の顔もよく知っています。

自分のお腹を満たし、体を作る食べ物や、地元で育てられ、栽培する人や作業を知ることで「食」に対する感謝の気持ちも育ちます。

### 栽培や調理、五感を「食」を学ぶ

#### ●「食育」で生きる力づくり

学校によっては、毎月19日の「食育の日」などに、子どもたちに「食」についての学習を進めています。食育の日の献立に、地元でとれる食材を

紹介したり、スूपに星型やハート型に切ったニンジンを入れるなど「食」を楽しくする取り組みも行っています。

「食」をいろいろな角度から学ぶことは、子どもたちが自分自身の心と体を守る大きな力となるのです。

#### ●栽培や調理、五感を「食」を学ぶ

市内の小学校のほとんどで、学校菜園や近くの水田などを使った農業体験を学習に取り入れています。

特に米の栽培では、田植えから稲刈りまでを行い、稲の生育とともに変わる周囲の自然も観察しています。

農業体験は、ゲストティーチャーに地元の農業者を招いたり、地元の人たちの協力

を得ながら行われます。

子どもたちは農業体験を通して地域のみなさんとの交流を深め、農業に触れることで、地域の自然についても学んでいきます。

#### ●「調理」から「食」を学ぶ

市内には「お弁当の日」の取り組みを行う小学校もあります。事前に栄養バランス

などを学び、自宅で自分の力でお弁当を作り、お昼に会食するというものです。

実際に調理し、それを食べることで、子どもたちが食に関心を持ち、健康な食生活を送るための意識づけをする取り組みです。

どの食材を選び、どのように調理したらおいしく食べ

られるのか。また、毎日の食事を作る家族への感謝の気持ちをはぐくまれます。

### 親子で収穫の喜びを体験する収穫祭

#### ●自分と家族のために学ぶ

「食育」は、子どもだけに必要な学習ではありません。

「食」は私たちが生きるために必要なものです。どの食材を選び、どう調理し、誰とどう食べるのかで、心と体の満足度が変わります。

自分や家族の心と体の健康のためにも「食育」を学び、これを意識した生活をしていくことはたいせつです。

#### ●いただきます糸島の恵み

市では、秋の実りを喜ぶ「なんでも糸島 収穫祭」を開催します。収穫祭に登場する食材は、地元でとれた安全でおいしい旬のものばかり。

また収穫祭では、そば打ちやサツマイモ掘りなど、いろいろな食の体験ができ、糸島の食の魅力が満載です。

この機会に、収穫祭で糸島の秋の恵みを親子で楽しみ、食のたいせつさを学びませんか。みなさんの来場をお待ちしています。

## 生産農家にインタビュー

井田原有機農業栽培研究会  
平野 豊世さん（志摩吉田）



地元の野菜で子どもたちの「食」への学習を深める

志摩の朝市の女性グループで井田原有機農業栽培研究会を立ち上げ、学校給食に地元の野菜を入れたのは昭和63年でした。当時としては珍しい取り組みでしたが、志摩町保健課（当時）からの勧めもあり始めました。

最初は、町からの支援で先進地の視察や研修などをしていたが、しばらくすると多くの団体から視察を受ける立場になっていました。

取り組みが進むに従い、子どもたちと交流する機会が増えました。栄養士さんと一緒にゲストティーチャーとして野菜作りの話をしたり、学校菜園の指導をするなど、子どもたちとの距離も縮まりました。

給食を残す子どもも減り、食べ物への感謝の念も深まったようです。



この取り組みは九州農政局長賞を受賞し、市長に報告されました

現在の課題は、後継者。取り組みを始めて20年が過ぎ、農業後継者が少ない中で一昨年に2人参加してくれました。しかし、活動を継続することが厳しい状況です。せっかくの取り組みです。市民のみなさんの参加と行政からの支援があると助かります。

## 糸島の農力と……大地の恵みを堪能 収穫祭

なんでも糸島  
日程 11月6日(土)・7日(日)の2日間  
会場 農業公園ファームパーク伊都国



昨年の収穫祭の様子。長い巻きずしに挑戦

### イベント内容

- 青空市
  - 収穫体験
  - 一日体験講座
  - 陶芸体験
  - 野外レストランなど
- ※詳しくは、次号の広報でお知らせします。（内容変更の場合もあり）

### 問い合わせ

ファームパーク伊都国  
☎0922-7661  
※毎週月曜日は休館日  
(月曜日が祝日のときは翌日が休館日)





●店長から「ひとこと」  
新鮮でおいしくて、安全・

有満農園のFマークが付いた米や野菜と、有満牧場の牛乳を材料として使った加工品(ジャム・生キャラメル・プリン)など(弁当など)は、優しさに満ちあふれています。  
※Fマークとは、福岡県が減農薬・減化学肥料栽培と認証した農産物に付けられるラベルです。

有満農園の手作り工房  
E/M/T

われら

地産地消  
応援団

糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農畜海産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。  
さあ、あなたの周りに、地産地消応援団を掲げている店舗を探してみてください。  
地産地消応援団員は、随時募集しています。  
お気軽にお問い合わせください。

安心な物をみなさんに届けたいという思いから、自分で育てた農産物などを使って加工品を作っています。ぜひ一度ご賞味ください。  
●お問い合わせ先  
販売場所 伊都菜彩(糸島市波多江)  
☎(331)2213

創業46年を誇る食肉店

●(株)トラヤミートセンター

糸島産を中心とした肉をはじめ、米、野菜、物産なども取り扱っています。  
また、隣接するお食事処では、直営ならではの肉を堪能することができます。

●店長から「ひとこと」  
自信を持ってお届けできる自社ブランド鶏伊都国地



鶏をはじめ、安全・安心なお肉を、ルートを確認してみなさんにお届けしています。一度足を運ぶみてください。

●お問い合わせ先

所在地 糸島市末永418番地8

営業時間 9時から19時まで

☎(093)8031

お問い合わせ

糸島市農業振興課  
☎(093)2087



店長の津田雄一さん

450

運送先 ☎(325)3

場所 糸島市二丈松

営業時間 9時から17時まで

営業日 水・土・日曜

取扱品 野菜、花、加工品など

取得品 野菜、花、加工品など

その② 季節に応じた

取模が体験できます。8

月中旬から9月中旬まで

は、ブドウ狩り、12月から

4月までは、イチゴ摘み

が体験できます。希望者

は、事前に予約をお願いします。

その③ 地元の物にこ

だわり続けて、15年。11

月に15周年祭を計画してい

ます。

市内には、たくさんさんの農畜産物直売所があり、糸島の恵みである農畜産物をみなさんに提供しています。ぜひ一度足を運んでみてください。



地産地消に取り組み  
活気あるまちづくり

みなさんが、地元の食材を

この取り組みに賛同する

お店には「地産地消応援旗」

が掲げられています。また、

広報紙や市ホームページで

応援団になったお店を随時、

紹介しています。

を進めています。

応援団長は市長。市内の飲

食店や食品を加工する企業、

飲食店、宿泊施設、農産物直

売所などのみなさんが応援

積極的に食することで、健康に良い食生活を送ることはもちろん、糸島の農業や漁業を元気づけ、地域が活性化することになります。

農村や漁業が活気づけば、新たな後継者も生まれ、お祭りや伝統行事などの地域文化も守られていきます。

一人ひとりが地産地消を心掛けることは、健康で活気あるまちづくりへとつながります。人も元氣、地域も元氣、自然も豊かな糸島市を、地産地消が支えます。

日常生活でのちよつとした取り組みが、地域を元気にする大きな力になります。

地産地消は地域の元氣と環境を守る

後継者が育ち、食料生産が維持されるだけでなく、糸島らしい地域文化が守られていくこととなります。

●地産地消で環境保護  
特に農業は、食料を生産する過程で私たちが生活する自然や環境にさまざまな恩恵を与えてくれます。

それは、空気の浄化であったり、地下水の保全であったり、災害を防止することであったりなど、気付かずに享受しているものです。

農業、主に稲作は、水をコントロールしてきました。水田の周辺には、カエルやトンボ、鳥などの多種多様な生き物が育ち、食物連鎖を繰り広

げています。  
地元で生産されたものを積極的に食することで、農村の美しい景観が守られ、水も空気も、生き物も、私たちの身の回りの心地よい環境が維持されていくことにつながるのです。

●学校給食で地産地消  
市では、積極的に地域の食材を学校給食に取り入れ、生産者との交流などを行ないながら、子どもたちに食育の推進を図っています。

●地域のお店で地産地消  
市では「地産地消応援団」の取り組みを行い、地産地消

地産地消は地域の元氣と環境を守る

後継者が育ち、食料生産が維持されるだけでなく、糸島らしい地域文化が守られていくこととなります。

●地産地消で環境保護  
特に農業は、食料を生産する過程で私たちが生活する自然や環境にさまざまな恩恵を与えてくれます。

それは、空気の浄化であったり、地下水の保全であったり、災害を防止することであったりなど、気付かずに享受しているものです。

農業、主に稲作は、水をコントロールしてきました。水田の周辺には、カエルやトンボ、鳥などの多種多様な生き物が育ち、食物連鎖を繰り広

げています。  
地元で生産されたものを積極的に食することで、農村の美しい景観が守られ、水も空気も、生き物も、私たちの身の回りの心地よい環境が維持されていくことにつながるのです。



表③ 70歳未満と70歳以上75歳未満の人が同じ世帯の場合



70歳未満の人と70歳以上75歳未満の人が同じ世帯にいる場合は、次の方法で計算します。

① まず、70歳以上の自己負担限度額を計算します。

② それに70歳未満の対象額21,000円以上の自己負担額を加え、70歳未満の人の限度額を適用します。

★申請の方法

申請者 世帯主または同居の親族

必要なもの 国保の保険証、預金通帳など振込先の金融機関(支店)・口座番号を確認できるもの、印鑑(シャチハタ不可)、医療費の領収証

申請場所 市役所国保年金課、二丈支所または志摩支所の総合窓口課

※高額療養費の算定方法は、年齢要件や条件などで異なります。具体的な計算方法などにつきましては、遠慮なく市役所国保年金課にお問い合わせください。

★申請は2年以内

高額療養費の請求権の効は、診療を受けた月の翌月1日から2年間で、申請漏れにご注意ください。

限度額適用認定証

70歳未満の人や70歳以上75歳未満で低所得Ⅰ・Ⅱの人は入院時に、あらかじめ「限度額適用認定証」の申請をすることが出来ます。

申請によって交付された「限度額適用認定証」を医療機関に提示することで、窓口での支払い(保険適用分)は、表①、表②の限度額までで済みま

入院をするときは「限度額適用認定証」の交付を申請しましょう。

※70歳以上75歳未満で現役並み所得、一般の人は、「限度額適用認定証」の提示は不要です。

※国保税を滞納している、「限度額適用認定証」の交付が受けられない場合があります。

問い合わせ先 糸島市国保年金課 ☎(092)2071

特定健診・特定保健指導の流れ



健康づくり～血圧を守ろう③～

「特定保健指導」でみなさんの健康を支援します

健診結果から、メタボリックシンドロームの危険度などを判定し、生活習慣病の発生病リスクが高い人、そのほか生活習慣の改善による効果が期待できる人などに「特定保健指導」を行います。

また、治療が必要と判断される人など「特定保健指導」に該当しない人には医療機関への受診勧奨などを行います。

みなさんの結果はどれにあてはまりますか。

わたしたちがサポートします

現在、特定保健指導や健診結果の説明のため「家庭訪問」や「個別相談」などを行っています。

わたしたちが特定保健指導を担当する健康づくり課の保健師・看護師・管理栄養士です。よろしくお願ひします。

糸島市健康づくり課 ☎(092)2090



サポートするスタッフ

表① 自己負担限度額(70歳未満)

所得区分	3回目まで	4回目以降※④
上位所得者※①	150,000円※②	83,400円
一般	80,100円※③	44,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※① 上位所得者とは、国保税の算定基礎となる基礎控除後の総所得金額などが600万円を超える世帯の人

※② 医療費が500,000円を超えると、超えた分の1%を加算。

※③ 医療費が267,000円を超えると、超えた分の1%を加算。

※④ 過去12か月間に、同じ世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額適用分です。

70歳未満の場合(表①)

同じ人が同じ月内に同じ医療機関に支払った自己負担額が限度額を超えると、超えた分が支給されます。

★計算のポイント

暦月(月の1日から末日まで)ごとの受診について計算します。

2つ以上の病院、診療所などにかかった場合は、別々に計算します。

同じ医療機関でも歯科と外来、入院は別計算です。

入院時の食事代や保険がきかない差額ベッド料などは対象外です。

同一世帯内の国保被保険者が、同月内に一部負担金を210,000円以上支払ったことが2回以上あるときは、それらを合算して限度額を超えた分が支給されます。

70歳以上75歳未満の場合(表②)

外来(個人単位)の限度額を適用後に、入院を含めた世帯単位の限度額を適用します。

入院の窓口での自己負担額は、世帯単位の限度額までとなります。

★計算のポイント

暦月(月の1日から末日まで)ごとの受診について計算します。

表② 自己負担限度額(70歳以上75歳未満)

所得区分	外来(個人単位)	外来+入院(世帯単位)
現役並み所得者※①	44,400円	80,100円※⑤
一般※②	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ※③	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ※④	8,000円	15,000円

※① 「現役並み所得者」とは、同一世帯に住民税課税所得[所得から地方税法上の各種控除(基礎控除や扶養控除など)を行った額]が145万円以上の70歳以上75歳未満の国保被保険者がいる人。ただし70歳以上75歳未満の国保被保険者の収入合計が、2人以上で520万円未満、1人で383万円未満の場合は申請により「一般」の区分と同様となります。また同一世帯内に後期高齢者医療制度に移行した人(旧国保被保険者)がいて高齢者国保単身世帯になった場合、住民税課税所得145万円以上かつ収入383万円以上で同一世帯の旧国保被保険者も含めた収入合計が520万円未満の人も申請により「一般」の区分と同様となります。

※② 「一般」とは、「低所得Ⅰ」「低所得Ⅱ」「現役並み所得者」のいずれにも当てはまらない人。

※③ 同一世帯の世帯主および国保被保険者が住民税非課税の人(低所得者Ⅰ以外の人)。

※④ 同一世帯の世帯主および国保被保険者が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除(年金の場合は控除額を80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人。

※⑤ 医療費が267,000円を超えると、超えた分の1%を加算。4回目以降の場合44,400円。



# シリーズ国保 国保の高額療養費

わたしたちの暮らしの安心と健康を支えている国民健康保険(国保)。今回は、国保で行っている高額療養費の支給についてご紹介します。

## 高額療養費とは

国保加入者が医療機関にかかるとき、その医療費の1割から3割を医療機関の窓口で自己負担します。

この自己負担額には限度額が定められています。自己負担額が限度額を超えた場合は、申請をして認められると、限度額を超えた自己負担額が高額療養費として後から支給されます。

高額療養費の計算の方法は、年齢などによって異なります。高額療養費の対象は、保険適用分です。



## フレッシュItoshima

#04



まき 友美さん(19歳/西堂)  
バスケットボール指導員

### 大好きなバスケットと子どもたち 指導員として恩返しをしたい

怡土小学校で子どもたちにバスケットを教える指導員をしています。

私は小学校4年生の時にバスケットを始め、指導員のみなさんのお世話になってきました。その恩返しとして、私自身も大好きな子どもたちにバスケットを教える指導員になろうと思いました。

バスケットはスポーツを楽しむ目的以外にも、いろいろな人と出会ったり、仲間と深いつながりを築くことができます。おかげで交友関係も広がりました。

現在は香蘭女子短期大学に通いながら、保育士をめざして頑張っています。平日は大学で勉強し、土日はバスケットの指導を通して、子どもたちへの接し方などを学ぶことができます。この経験を生かし、子どもたちに好まれる保育士をめざしていきます。

自薦・他薦を問いません。このコーナーに登場していただける、市内の若者をお待ちしています。

申し込み 糸島市情報政策課 ☎(332) 2063

## 市民提案型まちづくり事業の補助団体決定

市では、地域課題の解決につながる活動を支援するため、市民活動団体が提案実施する事業に補助を行います。

### 平成22年度糸島市市民提案型まちづくり事業補助金交付 団体一覧表(申請順)

※提案事業の一部を補助事業として認めている団体もあります。

団体名	事業名	事業内容
そよかぜ 糸島ボランティアの会	竹パウダー生産と竹林整備による、里山保全事業	伐採孟宗竹から竹パウダーを生産するための小型粉砕機を開発製作する。竹林整備と並行して、竹パウダーを生産。また、粉砕機の無料貸し出しを行い、竹林整備を推進。
特定非営利活動法人 びあnet	シニアのためのインターネットパソコンサロン	情報格差の生じているシニア世代がパソコンに気軽に触れ、また気軽に質問でき、同じ趣味を持つ仲間と和やかに学び合える場を提供。
ボランティア団体 おもちゃ病院伊都国	おもちゃの修理・再利用を通じた、子どもたちの健全育成と環境意識の高揚	(1)子ども環境フェスタの開催(おもちゃ病院とかえつこのコラボレーション) (2)子どもと保護者の、おもちゃ修理体験ワークショップの開催
くり愛グループ	愛・芥屋かぶ	芥屋かぶの漬物をデビューさせる。漬物は最もローカルの顔を持つ食物。地域では家庭用以外には栽培していないが、芥屋地域の人々と交流し、活性化を図る。
唐津街道 「前原宿場通り」応援隊	中心市街地の活性化	前原商店街における交流会、栗まんじゅうの実演イベントや連携事業などにより、前原宿場通りの活性化を図る。
自警団MIG	地域パトロール・地域活動参加	・パトロール・ごみ拾い・地域行事への参加 ・他ボランティア活動への参加、応援
糸島ふるさとガイド	糸島地区の名所、旧跡、その他のガイド情報作成事業	観光事業への手助けとなるよう、糸島地区の名所、旧跡などの現地調査を行う。
NPO法人 ジネス	ユニバーサル・ファッションショー事業	高齢者・障害者・学生(留学生)の協働によるファッションショーを開催。
はしまクラブ	「はしまの松」と「福井松原の再生」キャンペーン	はしまの松枯れ対策による環境保全。
みつばち長屋	森の子育てひろば	親子参加の講座を糸島の自然の中で開催することにより、親子の心身豊かで健康な成長を図る。
NPO法人 FM伊都	WAIWAI KIDS放送プロジェクト	小中高生+シニア世代をメインキャスターに、自主運営の地域情報発信による「共働・協働+奮闘のまちづくり」をめざす。
特定非営利活動法人 食が紡ぐいのちの輪	地域で見守り事業	要援護者(高齢者)の安否確認を行う見守りサポーターを、近隣住民に呼びかけNPOで組織する。生活状況の見守りについては、衣食住の中でも特に食に関しての見守りを行い、配食などで交流を図る。また、孤立しやすい子育て世代の居場所づくりを行う。

平成22年度中に市民活動団体が実施する事業を対象に提案を募集したところ、25団体から応募がありました。  
8月20日(金)の公開プレゼンテーションと審査委員会の審査を経て、次の12団体への補助金交付が決定しました。  
今後、各団体の取り組みにより、活気のあふれる地域づくりがより一層促進されることを期待しています。



審査会には25組の市民団体が参加。それぞれが、日ごろの活動内容の中から検討した各種事業を提案し、審査会場は熱気に包まれました

### 問い合わせ

糸島市地域振興課 ☎(332) 2062

## パブリックコメント募集

みなさんの意見をお寄せください



将来の糸島をデザインするための意見募集です

市では、市の土地利用の基本的な方針を示す「国土利用計画」と戦略的な自治体経営の指針となる「行政改革大綱」の策定を進めています。このたび、これらの計画の素案がまとまりましたので、みなさんからの意見(パブリックコメント)を募集します。より良い計画を策定するため、みなさんのご意見をお寄せください。

### 募集期間

10月1日(金)から11月1日(月)まで

### 素案の設置場所

本庁舎 経営企画課

二丈庁舎 総合窓口課  
志摩庁舎 総合窓口課  
各校区公民館

※市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city.itoshima.lg.jp/soshiki/6/>

意見の提出方法 所定の用紙に氏名、住所、連絡先を記入の上、意見を記載。持参、または郵送、FAX、電子メールで提出。

※住所や氏名、連絡先がないものは無効。

### 提出先・問い合わせ先

糸島市経営企画課 ☎(332) 2062

糸島市前原西一丁目1-1

☎(332) 2061

FAX (332) 0236

E-mail

kei@city.itoshima.fukuoka.lg.jp

行政改革大綱  
国土利用計画



## 一貴山公民館の紹介



問い合わせ 一貴山公民館 ☎(325)0151



館長 清水 絹枝  
地域の憩いの場として、みなさんのご来館をお待ちしています。

## 福吉公民館の紹介



館長 大庭 一成  
誰もが気軽に訪れ、笑顔で語り合い、楽しく学習できる公民館をめざします。



問い合わせ 福吉公民館 ☎(326)5501

# 公民館が新しくなりました

## 地域の絆、あふれる笑顔をつくります

一貴山公民館、福吉公民館が完成し、10月1日から利用できるようになりました。  
公民館では市民のみなさんを対象に、講座の開催や施設の提供を行っています。ぜひご利用ください。

開館日時 毎週火曜日  
から日曜日までの9時  
から17時まで  
※夜間の利用申し込みが  
あれば22時まで開館

## 緊急

## 福岡県緊急雇用創出事業

# 臨時職員の募集

福岡県では、長引く不況に対応し、雇用を確保するため緊急雇用創出事業を行います。

市は、この事業の補助金の交付を受け、雇用創出のための事業を行います。  
当面の雇用対策として、次のとおり糸島市に勤務する臨時職員の募集を行います。

## 危機管理課

●防犯灯台帳整備  
業務内容 防犯灯台帳整備のためのデータ入力  
勤務場所 糸島市本庁舎

## 危機管理課

期間 11月1日(月)から12月27日(月)まで  
応募条件 パソコンでのデータ入力ができる人  
●地理情報システム活用  
業務内容 地理情報システム活用のためのデータ入力  
勤務場所 糸島市本庁舎

## 危機管理課

期間 11月1日(月)から平成23年3月31日(木)まで  
応募条件 パソコンの基本操作ができる人  
●児童・青少年課  
業務内容 児童・青少年の相談受付  
勤務場所 糸島市本庁舎

期間 11月1日(月)から平成23年3月31日(木)まで  
応募条件 パソコンの基本操作ができる人  
●児童・青少年課  
業務内容 児童・青少年の相談受付  
勤務場所 糸島市本庁舎

☎(322)2074

## 総務課

●保存文書の整理など  
業務内容 保存文書などの整理と付帯業務  
勤務場所 糸島市本庁舎

## 総務課

期間 11月1日(月)から平成23年3月31日(木)まで  
応募条件 パソコン(エクセル)での表作成やデータ整理ができる人  
●児童・青少年課  
業務内容 児童・青少年の相談受付  
勤務場所 糸島市本庁舎

☎(322)2100

## 障害福祉課

●障害者支援施設の商品紹介冊子の作成と配布など  
業務内容 市内の障害者施設の業務内容や商品を紹介する冊子を作成するための取材と記事の作成。完成後は、戸別訪問による冊子の配布と冊子を紹介する記事のホ

1ページ作成。

勤務場所 糸島市本庁舎

期間 11月1日(月)から平成23年3月31日(木)まで  
応募条件 パソコンでの文書入力のほか、デジタルカメラの操作ができる人  
●児童・青少年課  
業務内容 児童・青少年の相談受付  
勤務場所 糸島市本庁舎

☎(322)2073

●児童・青少年課  
業務内容 児童・青少年の相談受付  
勤務場所 糸島市本庁舎

## 共通事項

募集人員 各業務1人  
基本的な応募条件  
現在失業中の者  
勤務時間 8時30分から16時45分まで  
賞金 1日6020円  
※別途、通勤手当があります。  
社会保険など 社会保険、雇用保険、厚生年金保険に加入(二部自己負担あり)  
※防犯灯台帳整備は対象となりません。  
応募要項 臨時職員を募集している課に、直接、臨時職員登録申込書を提出。  
※臨時職員登録申込書は各課の窓口へ備え付けています。また、市ホームページからもダウンロードすることが出来ます。  
受付期限 10月14日(木)  
選考 書類選考で決定し、10月下旬に通知。  
●新規雇用を臨時掲載  
緊急雇用創出事業に伴う臨時職員の募集などについては、今後、来年度にかけて発生する予定です。  
新しい採用情報などについては「広報いとし」で市民のみなさんにお知らせしていきます。



## 平成23年 成人式

平成23年の成人式は、新成人を一度に収容できる施設がないため、旧市町ごとに会場を分散して開催します。



昨年の成人式の様子(伊都文化会館)

開催日 平成23年1月10日(成人の日)

会場・開式時間  
【志摩会場】可也公民館 10時開式  
【二丈会場】深江公民館 11時開式  
【前原会場】伊都文化会館 12時開式

※受付は開式30分前から  
対象者 平成24年4月2日から平成23年4月1日まで生まれた人  
※市外在住の新成人で、糸島市での成人式を希望する人は、生涯学習課まで連絡してください。

託児 各会場定員5人(無料・要予約)

代表あいさつ募集  
成人式の式典の中で、新成人のあいさつをする人を募集します。  
一生の思い出に、成人を迎える決意や夢、希望などを発表してみませんか。

募集人数 各会場 男女1人ずつ  
締め切り 11月19日(金)  
※申し込み多数の場合は、抽選になります。

問い合わせ 糸島市生涯学習課 ☎(322)2092



## 未来を変える施設が着工

## 最先端の研究施設が続々と建設

8月22日、リサーチパーク(宮)で来春に開設予定の「半導体先端実装研究センター(仮称)」と「先端社会システム実証研究センター(仮称)」の着工式が行われました。

これに伴い、設計から実装、実証まで一貫した最先端の半導体開発支援体制が糸島市を中心に整い、世界レベルの研究開発が行われます。

この日は、県知事をはじめ、国や九州大学などの関係者が出席。未来への期待に胸を膨らませながら式典が進められ、鉄入れ式が行われました。



最先端の半導体技術で、糸島から世界に発信するすごい施設ができる



糸島牛と赤米、海産物を贈り、糸島のおいしい特産物をPR

## トッププロがゴルフで熱戦!!

## 優勝の谷原プロに糸島の味を贈呈

芥屋ゴルフ倶楽部で8月26日から29日までの4日間、恒例のKBCオーガスタゴルフトーナメントが開催。たくさんさんのギャラリーが詰めかけ、会場は大にぎわいとなりました。

この日は、石川遼選手や丸山茂樹選手など、日本を代表するトッププロが参加。熱戦の末、谷原秀人プロが優勝しました。

表彰式では、開催地を代表して市長から優勝の谷原プロに、糸島のおいしい特産物を贈呈し、糸島の味のPRも行いました。

## 絵本で楽しむ夏休み

## 糸島まるごと絵本カーニバル

8月22日から27日まで、市役所市民サロンをメイン会場に、糸島まるごと絵本カーニバルが開催され、親子連れなどたくさんの方が絵本やワークショップを楽しみました。

会場には、カフェもオープン。お茶を楽しみながら、親子で絵本の世界に浸ることができ、とても楽しい時間を過ごしました。

最終日は夜のイベントとして、星空の下で音楽会とお話の夕べが行われ、参加者たちは音楽と物語の世界を満喫していました。



ずらりと並んだ魅力ある絵本は、子どもたちにとって宝物の山

## みんなでつくる「人権」のまち

## 糸島市人権・同和教育研究大会

糸島市としては第1回目となる人権・同和教育研究大会を8月28日、伊都文化会館で開催しました。この日は、市民や教育関係者などおよそ800人が参加しました。

講演では、山形県天童市のふれあい天童理事長の加藤由紀子さんが、地域の人々との支え合いについて、その実践活動を報告。

住み慣れた地域でみんなが輝いて生きるには、お互いが心でつながり、人間力を高め合うことがたいせつであると話されました。



「困ったときはお互い様と助け合うことがたいせつ」と語る加藤さん

## 好天に恵まれた久住登山

## ドリームトレイサー2010

ドリームトレイサー恒例の久住登山とキャンプを、8月20日から2泊3日の日程で開催。小学生たちは大自然を満喫しながら、さまざまな体験交流活動に取り組みました。

今回は全日程が好天に恵まれ、特に2日目の久住山(1787m)への登山では、暑さや疲れに負けず、全員が山頂まで登り切りました。

今回のキャンプを通して、ひと回り大きく成長した「夢追い人」たち。早速次の活動が楽しみでたまらない様子でした。



暑さに負けず、全員が久住山の山頂まで登り切りました



メニューは、つくねとベーコンのかりかり焼き、さしみとキュウリあえ、鶏の黒込み、ちくわとこんにゃく、ウインナーとキュウリ、ゆで卵のしょうゆ味

## お弁当作り、まかせとき!

## 弁当と思い出をつくりました

今年の運動会や遠足には、お父さんたちと作ったお弁当を持って出かけよう……8月28日、男女共同参画センターラポールで5組13人の親子が弁当作りに挑戦しました。

この催しは、家事も男女共同参画、そしてお父さんの料理で楽しい会話が生まれてくるようにと企画したものです。

糸島の食材を使った、いろんな料理がずらり。お父さんとの夏休みの楽しい思い出づくりがピッタリのお弁当作りになりました。





## 今日から始めようコマメ生活

### LEDから始めるエコライフ LED電球買い替え促進キャンペーン実施中

県では、身近な生活から地球温暖化を防ぐために、省エネ効果が高いLED電球の購入促進とエコライフを推進する「LED電球買い替え促進キャンペーン」を行っています。期間中、登録販売店で対象のLED電球を購入すると、抽選で図書カードやお米券が当たります。あなたも、この機会にLED電球を購入して、地球温暖化防止の取り組みを始めませんか。

#### 市内販売登録店

(50音順)

店 舗 名	住 所	電話番号
(株)エルスポット・カタヤマ	二丈深江901番地1	(325)0047
エルスポット・タングチ	篠原東一丁目1番43号	(323)2229
エレクトロパツキ	二丈吉井4137番地	(326)5449
(株)カンサイ 前原営業所	前原北四丁目16番1号	(323)5148
Goody 加布里店	神在1389番地1	(322)2511
Goody 周船寺店	高田四丁目16番1号	(322)9422
(株)ベスト電器前原店	前原西三丁目1番1号	(323)6823
ホームプラザナフコ二丈店	二丈上深江977番地1	(331)6661
ホームプラザナフコ前原店	神在77番地1	(321)3380

**対象商品** LED電球 (口金…E26およびE27)  
※ただし10月31日(日)までに登録販売店で購入したものに限り。

**応募方法** 応募用紙に  
レシートまたは領収書  
を貼付してキャンペー  
ン事務局まで送付

**応募期限** 11月12日(金)(当日消印有効)  
※詳しい内容は問い合わせください。

#### 問い合わせ

福岡県環境政策課地球環境班  
☎(643)3356  
ふくおかエコライフ応援サイト  
<http://www.ecofukuoka.jp>



### 段ボールコンポスト「すてんなな君」体験レポート

9

糸島市在住の「すてんなな君」を実践している人のコメントを紹介しています。

#### コマメ生活で一石二鳥の生活

吉浦 タツヨさん(長野)

私の家では、JA糸島アグリセンターの古藤さんの指導を受けて、販売が始まったところから「すてんなな君」を使っています。

毎夕、家から出た生ごみを、すてんなな君に入れて「天神様の地恵」を一握り振りかけてよく混ぜる。これが私の日課です。

最初は、虫がわいたり、段ボールが破れたりして、何度も失敗していました。

今では、だいぶうまくって、たい肥ができるまでの約3か月間使っています。

生ごみが、発酵して分解されていく様子を見て

いると、うれしくなります。  
できたたい肥は畑に入  
れて野菜作りに使ってい  
ます。

おかげで、今年は無農薬  
でおいしいトマトやキュウリが家族3人で食べ  
きれないほどできました。

また、燃えるごみを出す回数も、小さい袋で週  
1回と、ずいぶん減りましたよ。

ちょっとしたコマメ生活で一石二鳥の生活。  
みなさんも、一度試してみてください。



犬を飼うときは、登録と毎年1回の狂犬病予防注射が必要です。  
あなたの犬は大丈夫ですか。忘れていたら速やかに行いましょう。

#### 迷い犬迷い猫がいたら

家で飼っている犬や猫がいなくなったり、また、飼い主の分からない犬や猫が迷い込んできたときには、速やかに、糸島保健福祉事務所または市役所生活環境課まで連絡してください。

犬を飼うときは、登録と毎年1回の狂犬病予防注射が必要です。  
あなたの犬は大丈夫ですか。忘れていたら速やかに行いましょう。

#### 毎年1回の狂犬病予防注射

犬生後91日以上、飼うときは、飼育場所に関係なく、飼い始めた日から30日以内に登録が必要で、登録手続きなどは、別表①のとおり。また、転居や飼い主が変わった場合なども、届け出が必要です。

#### 犬を飼うときは必ず登録

犬を飼うときは、登録と毎年1回の狂犬病予防注射が必要です。  
あなたの犬は大丈夫ですか。忘れていたら速やかに行いましょう。

## 犬の登録と狂犬病予防注射

### 別表① 犬を飼うときの手続き

こんなとき	どうすればいいの	手数料など
犬を飼うとき	登録が必要(市役所生活環境課・二丈支所・志摩支所の窓口、または市内の動物病院で申請。以下同じ)	3,000円(登録手数料)(鑑札を交付)
鑑札を紛失・破損したとき	再交付の届け出が必要	1,600円(再交付手数料)
飼っている犬が死亡したとき	届け出が必要(電話連絡可)	
市外から転入したとき	届け出が必要(市内の動物病院でも申請可)	
市外へ転出したとき	届け出が必要(新住所で鑑札を交換。転出先の市町村に届け出)	
市内で転居したとき	届け出が必要	
飼い主が変わったとき	届け出が必要	



### 別表② 狂犬病予防注射の手続き

こんなとき	どうすればいいの	手数料など
市内で予防注射を受けるとき	①市内の動物病院で接種 ②4月～5月に行う集合注射で接種	3,100円程度 (注射代・注射済票交付手数料含む)
市外で予防注射を受けるとき	申請が必要(動物病院発行の注射済証明書を持参し、市役所生活環境課や二丈・志摩支所の窓口で申請)	550円(注射済票交付手数料)
狂犬病予防注射済票を紛失・破損したとき	申請が必要(市役所生活環境課や二丈・志摩支所の窓口で申請)	340円(注射済票再交付手数料)

問い合わせ 糸島市生活環境課 ☎(332)2068 糸島保健福祉事務所 ☎(322)3268

問い合わせ  
糸島市生活環境課  
☎(332)2068

一人ひとりの力が環境を守る  
マイバッグの利用など、一人ひとりの行動の積み重ねが、社会を変え、環境を改善していきます。まずは「マイバッグ」から。さあ、みんなで実行しましょう。

家計に優しいマイバッグ  
市内のお店でも、マイバッグキャンペーンを行うところがあります。マイバッグの利用者はポイントやキャッシュバックなどのサービスを行っています。  
レジ袋の行く末はごみ  
レジ袋の大半がごみとして出されます。レジ袋を減らすことは「ごみ減量・資源を守る」こと。マイバッグを持参し、不要なレジ袋は断るようしましょう。

みなさん、マイバッグを利用してレジ袋を減らし、環境にやさしい買い物をしましょう。

マイバッグ  
キャンペーン  
10月は強化月間







**好評だった昨年の本の装備講習会**

「図書館の本のように、自分の本にビニールのカバーをかけてみたい」「その方法を教えてほしい」とのリクエストにお応えし、本の装備講習会を開催します。

図書館司書から、装備のコツなどを聞き、たいせつな本を装備してみませんか。

**本を読んでクイズに挑戦**  
**秋の読書スタンプリナー開催**

図書館では「国民読書年・読書週間」にちなみ、子ども読書推進のため、小学生を対象に「秋の読書スタンプリナー」を行います。

**内容** スタンプリナー（本のリスト）を受け取り、その本を読んでクイズに挑戦。正解を図書館で確認したら10個スタンプがもらえます。10個スタンプを集めた人には、賞状と粗品を贈呈します。

**期間** 10月1日（金）から11月30日（火）まで

**参加方法** 10月1日（金）の10時から図書館カウンター、各小学校図書館および各公民館でスタンプリナーを配布。



## 図書館からのお知らせ

解を図書館で確認したら10個スタンプがもらえます。10個スタンプを集めた人には、賞状と粗品を贈呈します。

**期間** 10月1日（金）から11月30日（火）まで

**参加方法** 10月1日（金）の10時から図書館カウンター、各小学校図書館および各公民館でスタンプリナーを配布。

### 受講者募集

**本の装備講習会**  
「たいせつなあなたの本を美しく」

「図書館の本のように、自分の本にビニールのカバーをかけてみたい」「その方法を教えてほしい」とのリクエストにお応えし、本の装備講習会を開催します。

**問い合わせ**  
糸島市図書館  
☎(092)1432  
<http://www.lib-kosima.jp/>

**これからの定例おはなし会**  
**日時** 10月9日（土）23日（土）  
**場所** おはなしのへや  
**内容** 絵本の読み聞かせなど  
**対象** 小学校低学年くらいまで

**日時** 10月29日（金）10時から11時30分まで  
**場所** 伊都文化会館  
**研修室（参加無料）**  
**募集人数** 12人程度（定員になり次第締め切り）  
**対象** 糸島市内在住の持参品 装備したい本2冊、定規（30cm以上）、はさみ、タオル。  
**申込方法** 10月5日（火）10時から図書館カウンターから電話で受け付け  
※文庫など団体から参加される人は、各団体から1人の申し込みをお願いします。



前原市・二丈町・志摩町の商工会青年部・女性部では、市内商工業者の製品や技術を知ってもらい、利用してもらおうと「商工会スタジアム2010」を合同で開催します。みなさん、ぜひご来場ください。

# 飛び出せ、街の職人さん

**日時** 10月31日（日）10時から17時まで  
**場所** 可也公民館、志摩中央公園、福祉センター「ふれあい」

商工会スタジアム2010

10月31日（日）開催

### 市内の事業所が勢ぞろい

スタジアム会場には、パンやソーセージなどのお店から大工や住宅設備など、市内で事業を営む、約50の事業者のブースが並びます。

また、各ブースでは、商品の展示をはじめ、お店のPRや説明のほか、みなさんからの相談などにも気軽に応じます。

### セミナーなど楽しみが盛りだくさん

クリスマスフラワーアレンジメント教室や大工体験、九大生による「九大子どもサイエンス」など、楽しいセミナーが盛りだくさん。

**開催日** 10月31日（日）  
**場所** 可也公民館  
**内容** セミナーの内容や時間は別表のとおり

### 別表 セミナー参加者募集

セミナー名	定員	時間	費用
「またいちの塩」の塩作り体験	30人	10:00~11:30	500円
糸島牛乳でパンナコッタ作り	20人	12:30~14:00	500円
郷土料理・糸島そうめん作り	12人	15:00~16:30	無料
クリスマスフラワーアレンジメント教室	10人	10:00~11:00	500円
九大子どもサイエンス	20人	12:00~13:00	無料
初心者のためのデジカメ教室	15人	14:00~16:00	無料
大工体験 ※大工体験は小学生親子での参加	20組	14:00~16:00	500円

**申し込み** 電話またはFAXで申し込み（10月4日（月）午前9時から受付開始）

また、抽選で糸島の特産品が当たるアンケートも実施します。親子で楽しいひとときをお過ごしください。

**子どもたちの夢を描いた絵画も展示**  
可也公民館体育館には、市内の小学6年生の児童たち

**申し込み、問い合わせ**  
前原市商工会  
☎(092)353535  
FAX(092)1113

商工会に加入している事業所は、地域に根ざした商売や仕事を行っています。また、安全と安心を提供し、地域から愛され、信頼されるよう頑張っています。

みなさん、地域の活性化のために市内のお店や事業所の利用をお願いします。

### 安全と安心を提供

が描いた「働く人」をテーマにした絵画、およそ700点を展示します。

未来を担う子どもたちの、職業に対する思いが込められた作品をご覧ください。



プロが教えるセミナーは役立ちます

## 糸島市誕生記念 糸島観にマラソン

志摩アスリートクラブは、3回の「志摩サンセットロードマラニック」を開催しました。この秋の大会は糸島市の誕生を記念し、名称を「糸島観にマラソン」に変えて開催します。



**問い合わせ** 志摩アスリートクラブ(SAC)  
ホームページ <http://yarigai.com/sac/>

**日時** 11月21日（日）9時スタート（受付は7時30分から8時30分まで）  
**集合場所** 糸島市役所志摩庁舎（旧志摩町役場）  
※駐車場はあります。  
**コース** 30km  
**制限時間** 14時まで  
**参加費** 1500円（傷害保険料を含む）  
**申込方法** 左記ホームページから申し込み入金。  
<http://yarigai.com/sac/maral121.html>  
または、郵便局の振込用紙に氏名・性別・年齢・郵便番号を記入してください。

番号・住所・電話番号・所属クラブ名を記入し、入金により申し込みができます。  
【口座番号】017800861941  
【口座名義】志摩アスリートクラブ  
※当日のボランティアも募集しています。  
**申込期限** 10月31日（日）  
**定員** 200人  
※定員になり次第、受け付けを締め切ります。  
※当日は交通ルールに従い、歩道がある所は歩道を走ってください。





## 人権コラム

行政学学習会への思い  
社会人権・同和教育指導員  
徳永 誠

糸島市が誕生し、糸島市人権・同和教育推進協議会の各支部・校区単位・事業の一つである、2010年度行政学学習会・同和教育学習会が始まりました。この学習会は、地域にふさわしい人権課題を地域の中で話し合おうとする、校区のみなさんを中心にした啓発活動です。

### 自主的な学習会

行政区では、役員会や総会と併せて学習会を開催するなど、多くのみなさんが参加しやすい方法などの工夫がなされています。また、学習会を人権を考える機会として、年行事にしている行政区もあれば、人権問題は一人ひとりが、自分の課題として取り組まなければ、真の解決にならないと、独自に開催している行政区もあります。

### たいせつにしたいもの

これまでの学習会を通して、地域の人たちは、人権学習に触れ合う機会が少なく、情報が不足していると感じました。差別や偏見は情報不足によって起こります。そこで今後の学習会では、①正しい情報を多く伝える。②同じにすることを求めない。違うところを大事にする。③科学的なものの見方を。この3点をたいせつにして、みなさんと一緒に勉強したいと思っています。

### 多くの出会い

これまでの学習会を通じて多くのみなさんとの出会いがあり、指導や真摯な提案をいただきました。また、地域の中で頑張っておられる人たちを知ることができました。「参加してよかった」「勉強になった」と言ってもらえる、充実した行政区学習会の実践をめざしていきます。

## さんかく情報局

～DV被害者支援セミナー～

vol. 9

市では、DV(ドメスティック・バイオレンス)の中で暮らす子どもを含めた被害者の現状を知り、支援につなげるためのセミナーを開催します。



影響が表われることがあり、一人でも多くの子どもが安心・安全に暮らせるように、児童虐待の背景にあるDVに目を向けるための、連続講座を開催します。

### 別表 DV被害者支援セミナー

日程	内容
10月20日(水)	「DVの構造～支配のからくり」 糸島市女性相談員
10月27日(水)	「子どもたちの現状」 福岡県人権擁護委員会事務局 北村 紀代子氏
11月 1日(月)	「子どもたちが抱える心の傷」 市川カウンセリングオフィス臨床心理士 市川 雅美氏
11月10日(水)	「虐待の背景～もし相談を受けたら～」 西南学院大学准教授 安部 計彦氏

DVとは配偶者や恋人など親密な関係の男女間において起こる暴力のことです。平成16年に児童虐待防止法が改正され、子どもに目の前でDVを行うことも心理的な虐待であるということが加わりました。暴力の中で暮らす子どもは極度の恐怖や緊張の中で生きています。その結果、子どもは、暴力的な行動をとったり、無気力になったり、身体的な不調を訴えるなど、心身や日常生活にさまざまな影響が表われることがあり、一人でも多くの子どもが安心・安全に暮らせるように、児童虐待の背景にあるDVに目を向けるための、連続講座を開催します。

※10月18日(月)までに申し込みが必要。  
前まで(託児は無料)  
※10月18日(月)までに申し込みが必要。  
会場 男女共同参画センターラポール  
申込方法 電話・FAX・Eメール  
E-mail rapou@city.koshima.lg.jp

母子家庭のためのパソコン講習会  
「パソコン中級」講習会  
講習内容 パソコンの基礎知識がある人を対象にスキルアップを図り、就労に結び付ける(全36時間)  
開催日時 11月2日(火)・4日(木)・5日(金)・9日(火)・10日(水)・11日(木)の9時30分から16時30分まで(6日間)  
定員 20人  
申込期限 10月19日(火) 必着  
「パソコンCS(表計算3級)」検定対策講習会  
講習内容 「CS(表計算3級)検定」の知識と技能を学び、検定合格・就労に結び付ける(全54時間)  
開催日時 11月16日・17日・18日(火・水・木・22日(月)・24・25日(水・木・30日(火)・12月1日(水)・3日(金)の9時30分から16時30分まで(9日間)  
試験予定日 12月4日(土) 10時から(試験会場は講習会場と同会場)  
定員 10人  
申込期限 11月1日(月)  
申し込み問い合わせ 福岡県母子家庭福祉連合会 自立支援センター  
〒816-0804 春日市原町3-17クローバープラザ受け箱11号  
☎(584)3931  
FAX(584)36263  
※定員オーバーの場合は抽選、応募半数以下は中止の場合あり。

### 公民館からのお知らせ

雷山公民館 雷山校区主催

### 大鏡の里 平原王墓まつり

10月23日(土) 平原歴史公園 16時30分開催

今年も優雅な中に力強い二丈絆太鼓から始まり、続いて薩摩琵琶の幽玄の調べが流れます。諸行無常の糸島の歴史を鶴田流演奏家、北原香菜子さんが琵琶の音に乗せて朗々、切々と弾き語ります。また、凛々しい雷山保育園児の鼓笛隊・コーラスや有田平原盆踊りなどがまつりを盛り上げます。



会場には地元の人々が作る郷土料理や焼き鳥、焼きそばなどの露店も立ち並びます。みなさんお問い合わせの上、お越しください。

問い合わせ 雷山公民館 ☎(323)0078

### 第18回

## ふれあいカーニバルいとしま

10月16日(土) 志摩中央公園広場 10時開催



一般の来場者も参加できます

ふれあいカーニバルいとしまは、市内の障害者施設や作業所、障害者団体などで活動している人が一堂に集まり、健康増進や交流を目的に開催されるイベントです。一般の来場者も参加できる競技のほか、パザールなどもあります。

開催日時 10月16日(土) 10時から15時30分まで

開催場所 志摩中央公園広場(志摩庁舎向かい)  
(雨天時→可也公民館 多目的運動室)

みなさんお問い合わせの上、ご来場ください。

問い合わせ 糸島市障害福祉課 ☎(332)2073



## 博物館だより

## 平成22年度秋季特別展

期間：10月9日(土)から11月23日(火)祝  
会場：伊都歴史博物館

「昭和を駆けた考古学者 原田大六」展見どころ紹介①  
誕生 考古学者原田大六

## 考古ボーイ 原田少年

原田は大正6年、当時の前原町に8人兄弟の第6子として生まれました。  
小学生のころ父と神在の釜塚古墳を見学したことで考古学に強い関心が芽生えたとされ、旧制中学入学後、歴史への興味はさらに高まっていきました。

原田が当時使っていた歴史の学習帳は方々に挿絵が描かれ、まるで学習参考書ではないかと見間違ふほど。歴



原田の学習帳



今津長浜貝塚での原田(右)と中山博士

史に対する高い関心と、強い学習意欲がひしひしと伝わってきます。

また、原田は糸島高校の郷土博物館の前身である「郷土室」の開設に向け、指導にあたった安河内先生の下で、資料整理に励みます。

## 中山平次郎博士に師事

太平洋戦争期のほとんどを中国で過ごした原田は、帰国後しばらくして、当時九州大学医学部の教授だった中山平次郎博士の下で本格的に考古学の研究を始めました。中山博士の教えの中で、原田に強い影響を与えたのが、古墳文化成立の起源を北部



今津長浜貝塚から出土した弥生土器

九州の弥生時代の甕棺文化の中に見出そうとする考え方でした。

須玖岡本(春日市)・三雲南小路(糸島市)両王墓に代表される弥生時代の甕棺墓から出土する銅鏡、玉、刀剣を副葬する風習が、続く古墳時代前期の副葬品に受け継がれる連続性を重視するもので、後の原田学の根幹となりました。

## 糸島での考古学調査開始

原田は中山博士に師事する一方、糸島地方の考古学的調査にも取り組み、糸島の遺跡踏査を行いました。この地道な活動は、後の糸島の詳細な遺跡分布地図の完成となつて実を結びます。

また、昭和25年には今津で弥生時代初期の貝塚を発見し、一部発掘も行いました。当時の発掘品の一部が残っています。

会期中は休館日なし

## 平成22年度福岡県立美術館所蔵品巡回展

志摩歴史資料館で開催

## 移動美術館展④

糸島アートクルーズ

入場料 210円(団体160円、高校生以下と

65歳以上は無料)

会期

9月18日(土)から10月11日(月・祝)まで

時間

10時から17時(入館は16時30分まで)

ビーム投票を

やってみよう

展示予定作品紹介

高島野十郎(1890

1975年)は、福岡

県久留米市出身。

県立明善中学校、名

古屋の旧制八高を経て

東京帝国大学農学部水

産学科に入学。

大学では、魚類の神

経についての研究を進め

た。

色

のビームを入れます。

あなたが投票した作

品は、みんなもお気に

入りでしょうか。子ど

もと大人では、好み

が違うのでしょうか。

一目で人気作品が分

かるビーム投票箱。あ

なたも会場一番人気

の作品を確認してく

ださい。



高島野十郎(一筆) (1912-1925年) 福岡県立美術館所蔵

## 2010 国勢調査

## 記入はお済みですか

国勢調査は、平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯を対象に実施する調査です。

調査結果は、社会福祉や雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

## 調査票への記入

現在、各地域を担当する調査員が、全世帯に調査票を配布し、記入をお願いしています。

同封の冊子「記入のしかた」を参考に、世帯員全員の分を漏れなく記入してください。

## 調査票の提出

10月の下旬から中旬にかけて、改めて調査員が調査票を回収します。

記入した調査票は、封筒に入れて封をし、調査員に渡すか、専用の郵送提出用封筒で、市に直接提出してください。

※封入する前に、記入漏れや誤りがないか、再確認をお願いします。

個人情報は守られます  
調査員をはじめ、調査関



センサスくん

## コールセンターの活用

総務省では、調査についてのさまざまな問い合わせに対応するため、コールセンターを設置しています。

全国どこからでも市内通話料金で利用できます。ぜひ活用ください。

受付時間 8時から21時まで  
(土・日・祝日も利用できます)

電話番号 0570(0)12010

問い合わせ  
糸島市経営企画課  
093(2)2061

## 美術館だより

会場……伊都郷土美術館  
入場料……無料  
開館時間……9時から17時まで  
(入館は16時30分まで)  
※初日は12時から、最終日は16時まで

## 第8回 心を贈る絵手紙展

前原公民館と前原南公民館の絵手紙サークルの合同展。絵手紙を贈る楽しさや喜びをたいせつに、日常生活の感動を「下手でもいい、下手がいい」を合言葉に描いた約400点の作品を展示します。

期間 10月26日(火)から31日(日)まで  
問い合わせ 西村愛子 ☎090(4282)6192

## 第10回 糸島伝統美術工芸自然展

今年で10回目を迎えた糸島伝統美術工芸自然協会の会員展です。絵画、書、陶芸、木工、写真、押し花など、多種多様な個性豊かな作品、およそ180点を発表・展示します。

期間 11月2日(火)から7日(日)まで  
問い合わせ 福田光宏 ☎(325)1819





# くらしの情報

10月	日	月	火	水	木	金	土	日
						1	2	3
3	4	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29
30	31							

## 10月の納期

市県民税	3期分
国民健康保険税	5期分
介護保険料	5期分
後期高齢者医療保険料	4期分
上下水道料金	4期分
保育料	10月分
市営住宅家賃	10月分

## 登場、青年団の落書きバスターズ

糸島市青年団は8月23日、前原商店街周辺の落書き消しを行いました。この日集まった若者はおおよそ10人。残暑が厳しい中、国道沿いと商店街の2班に分かれてのペンキ塗り作業。青年団の活躍で、2度塗りされた壁から落書きが消えました。この活動は、市民のみなさんの青年団活動への理解と協力を呼びかけるもので、青年団事業として、毎年行われています。



落書き消しに、青年団が登場

## 募集・申請

### パブリックコメントの募集

パブリックコメントの募集

市では、公衆衛生と地域や市民の生活環境の保全を図るため、ペット霊園の設置の許可などに関する条例の制定準備を進めています。この条例案へのパブリックコメントを募集します。

募集期間 10月5日(火)から11月5日(金)まで  
応募方法 所定の意見書に記入し、市役所生活環境課まで提出(郵送、ファクス、メール可)。  
※条例案と意見書は、市ホームページに掲載。また市役所生活環境課、市立公民館

に備えています。  
糸島市生活環境課  
☎(332)20608  
http://www.city.ioshima.lg.jp

### いとひと赤ちゃんサロン

いとひと赤ちゃんサロン開催  
いとひと赤ちゃんとは、巡回赤ちゃんとサロンを開催しています。今回は、コスモス畑を楽しむ屋外サロンです。

日時 10月27日(水)10時から12時まで  
会場 平原歴史公園  
集合 公園北側駐車場  
※雨天時は公園内藤原家  
対象者 3歳までの乳幼児とその家族(先着15組)  
※事前申し込みが必要です。

申し込み・問い合わせ  
NPO法人いとひと赤ちゃん  
☎FAX(332)9716

### グリーンヘルパー養成講座

環境体験学習を実施  
身近な自然や植物への知識と理解を深め、生物の多様性と里山の保全をめざす、基礎講座を開催します。

日時 11月6日・7日・13日・14日・20日・21日(各土・日10時から16時まで)  
※6日は、9時30分開始。  
場所 九州大学伊都キャンパス(講義室)  
受講料 500円(保険料)  
定員 60人  
申込方法 応募用紙をFAXまたはメールで郵送。  
申込用紙 糸島市役所、各公

民館に配置しています。ホームページからもダウンロードできます。  
申込期限 10月20日(水)  
申し込み・問い合わせ NPO法人

福岡グリーンヘルパーの会(大野城市平野台1-17-17)  
FAX(287)9861  
E-mail jyu-fuj@csf.ne.jp  
http://fgh-hp.hp.infoseek.co.jp/

### 緑化講習会のお知らせ

受講者を募集します  
県緑化センターでは次のとおり「緑化講習会」を実施します。

●ペットボトルを利用した草花の寄せ植え  
日時 12月5日(日)  
場所 福岡県緑化センター(久留米市田主丸町益生1125)  
参加費 1000円  
持ち込み ペットボトル(2リットル空容器)  
定員 30人(先着順)  
受付期間 11月10日(水)から11月27日(土)まで  
日時 12月23日(木祝)

場所 福岡県緑化センター  
参加費 3500円(材料代)  
定員 30人(先着順)  
受付期間 11月10日(水)から12月15日(水)まで  
申し込み・問い合わせ 親子の寄せ植え教室

日時 12月26日(日)  
場所 クローバープラザ(春日市原町3-1-17)  
参加費 1500円(材料代)  
定員 30組  
受付期間 11月10日(水)から12月18日(土)まで  
申し込み・問い合わせ 共進事項

時間 13時30分から16時まで  
申し込み・問い合わせ 福岡県緑化センター  
☎0943(72)1193

### くらし応援サービス体験フェア

県では、子育て・くらし・健康・高齢者ケアなどを応援する、サービス体験フェアを開催。子ども教室やフラワーアレンジメントなどの無料体験コーナーもあり、子どもからお年寄りまで楽しめます。  
日時 10月23日(土)11時から17時まで  
会場 アクロス福岡イ

## 別表 赤ちゃん育児講座日程表

日時	講座内容	講師
11月 1日(月) 13:30~15:00	オリエンテーション ふれあい遊び	中野 直子 (センター保育士)
11月 8日(月) 13:30~15:00	食育と離乳食	石本 ひとみ (糸島市栄養士)
11月15日(月) 13:30~15:00	親子ピクス (ベビーマッサージ)	平川 秀子 (ベビーインストラクター)
11月22日(月) 13:30~15:00	親子で楽しむ絵本とお話の世界	中田 智恵恵 (布絵本の会こびとのかつや代表)

ベントホール(福岡市中央区天神1-1-1 地下2階)  
申し込み・問い合わせ 福岡県新生活産業室  
☎(643)3591

### 赤ちゃん育児講座

受講者を募集します  
市では、楽しく子育てができるように「赤ちゃん育児講座」を開催します。育児不安を解消し、友だちづくりをしませんか。

## まちづくり基本条例検討会議

# 委員30人募集

まちづくりの理念や方向性、ルールを盛り込んだ「まちづくり基本条例」の素案を作るため、検討会議委員を募集します。



活力ある糸島市の未来を検討する委員を募集します

この条例は「市の憲法」といえるもので、最高規範性を持った自治基本条例と位置づけられます。  
委員の役割は、毎月1回程度(原則平日昼間)開催する会議(勉強会を含む)に出席し、条例についての意見を述べていただきます。

募集人員 30人  
任期 平成22年11月から1年間  
謝礼 会議出席1回につき1000円  
応募資格 市内に在住または勤務する20歳以上の人(平成22年11月1日現在)  
応募方法 ①郵便番号、②

住所、③氏名(ふりがな)、④性別、⑤電話番号、⑥年齢、⑦応募の動機(200字程度)を記入の上、持参または郵送、FAX、メールで応募。  
応募期限 10月29日(金)必着  
選考決定 応募者多数の場合は、②④⑥⑦を参考に選考。結果は、文書で通知します。

申し込み・問い合わせ 糸島市経営企画課  
☎(332)2061  
FAX(324)0266  
E-mail keiseikaku@city.ioshima.lg.jp

## 市内の私立幼稚園

### 園児募集

平成23年度の市内各私立幼稚園の園児を次のとおり募集します。

願書配布開始 10月1日(金)  
願書受付開始 11月1日(月)

詳しくは、各幼稚園にお尋ねください。

### 市内の私立幼稚園一覧

幼稚園名	住 所	電話番号
アソカ幼稚園	前原東3-1-1	(322)2392
可也幼稚園	志摩津和崎87	(327)0121
笹山幼稚園	前原駅南2-3-18	(322)2144
曾根幼稚園	井田682-1	(324)2811
二丈はこべ幼稚園	二丈深江602-48	(325)1669
福吉幼稚園	二丈吉井3509-3	(326)5300
前原幼稚園	前原西4-5-25	(322)2676
瑠璃幼稚園	瀧3-22-33	(322)3666





**うちの子紹介**  
野本 咲太郎 ちゃん(長男・左)  
紗帆 ちゃん(長女・右)  
(2歳と7か月/前原東)  
賢さん、美香さんの長男と長女

太郎は、アンパンマンと野球が大好きな元気な男の子ですが、妹思いの一面もある優しいお兄ちゃん。妹の紗帆は何に対しても興味津々で、お兄ちゃんが遊んでいるボールを見ながら、いつも笑います。そんな仲良しの2人はいつも家の中でボール遊びをしながら元気にはしゃいでいます。大きくなってもしっかりと、思いやりのある子に育ってね。

市民のみなさんへのお子さんへのメッセージをお待ちしています。  
申し込み・問い合わせ/糸島市情報政策課 ☎(332)2063

**献血ご協力をお願いします**  
市役所で実施します  
日本赤十字社は、病気やけがの治療で輸血や血液製剤を必要とする人のため、献血

を実施しています。  
本市では、今後の日程で献血を実施します。また、骨髓バンクの登録も同時に実施します。  
市民のみなさんへの協力をお願いします。  
**日時・場所**  
糸島市役所 志摩庁舎  
10月8日(金) 10時から15時  
糸島市役所 本庁舎  
11月15日(月) 10時から15時  
糸島市役所 二丈庁舎  
11月16日(火) 10時から15時

**犬猫期間のお知らせ**  
期間中の事故に注意  
狩猟期間は、11月15日(月)から2月15日(火)までです。しかし、イノシシのわな猟に限っては10月15日(金)から4月15日(金)までとなっています。  
また、イノシシの銃猟は、11月15日(月)から3月15日(火)までとなっています。  
特に銃猟が行われる時期は誤射や流弾による事故発生が懸念されます。狩猟をする人は、撃つときに周囲に十分な注意を払い、また銃は鍵のかかる場所に保管するようにしてください。  
また、観光や娯楽などの目的で登山などをしている人は、周辺の状況に注意をするようにお願いします。  
**問い合わせ**  
糸島市農林土木課  
☎(332)20088

## 糸島市の交通事故・火災発生状況(8月中)

交通事故		火災発生	
件数	71件	件数	2件
死者	0人	建物	2件
傷者	120人	その他	0件
		救急車出動	317件

## 編集後記

この号の編集も目処がつき、ホッと胸をなでおろしていると、突然、歯の痛みが襲ってきました。  
子どものころから虫歯とは無縁で、歯医者通いをすることもなく幸せに暮らしてきたのに、突然の歯の痛み。とはいえ、放っておくわけにもいかず歯医者さんに行きました。  
しかし虫歯と思っていたのに、医者からは歯ぐきの炎症との診断。しかも「歯槽膿漏」の前兆との恐ろしいことば。  
「前は、いつ歯医者に行きましたか?」「うわあ、歯石がいつばいた!」ちゃんと歯石は取ってましたか?……しばらくは、歯医者さんとお友達になりそうです。(平野)

## 糸島市の人口(8月末現在)

校区名	人口(人)	男性(人)	女性(人)	世帯数(世帯)
波多江	12,134	5,849	6,285	4,685
東風	7,852	3,887	3,965	2,946
前原	10,844	5,080	5,764	4,162
前原南	8,859	4,147	4,712	3,504
南風	8,599	4,131	4,468	2,844
加布里	7,639	3,636	4,003	2,835
長糸	2,225	1,039	1,186	762
雷山	3,831	1,869	1,962	1,365
怡土	7,607	3,724	3,883	2,718
一貴山	3,673	1,719	1,954	1,261
深江	5,455	2,522	2,933	2,013
福吉	4,215	1,974	2,241	1,479
可也	9,125	4,375	4,750	3,129
桜野	2,798	1,325	1,473	925
引津	5,733	2,693	3,040	2,045
合計	100,589	47,970	52,619	36,673
先月比	-8	-7	-1	41

**障害者雇用促進セミナー**  
企業事業主を対象に開催  
市では、障害者雇用の一層の促進を図るため、企業事業主を対象に障害者雇用促進セミナーを開催します。  
**日時** 10月21日(木) 13時30分から16時まで  
**場所** 市役所501会議室  
**対象** 市内の企業事業主  
**内容** 【講演】障害者の特性や就業支援の現状の解説、障害者雇用に関する企業への取り組みを紹介。  
※ハローワークなどの担当

者による各事業内容の説明と個別の相談コーナーも設置。  
**申込方法** 電話またはFAXで申し込み。  
**申込期限** 10月15日(金)  
**申し込み・問い合わせ**  
糸島市障害福祉課  
☎(332)2073  
FAX ☎(332)11139

**法務総合相談**  
弁護士が無料で相談に応じます  
福岡法務局と福岡人権擁護委員協議会では「法の日」週間の行事として、法務総合相談所を開設します。  
秘密は厳守されますので、ひとりで悩まずご相談ください。  
**日時** 10月15日(金) 10時から15時まで(受付は9時30分から14時まで)  
**場所** 市人権センター  
**相談員** 弁護士、公証人、人権擁護委員、法務局職員。  
**相談内容** (予約不要)  
土地境界、金銭貸借、相続、扶養、交通事故などの法律問題の相談。  
遺言など公正証書などに関する相談。

いじめ・体罰・虐待・DV・差別などの問題、近隣とのトラブル、家庭内のもめごとなどの人権相談。  
不動産売買・贈与、抵当権抹消などの不動産登記(会社)の設立、役員変更などの法人登記の相談。  
結婚・離婚・養子縁組などの戸籍・地代・家賃などの供託の相談。  
外国人に関する相談など。  
**相談時間** 1人30分程度  
**問い合わせ**  
福岡法務局人権擁護部  
☎(832)4311

**乳幼児医療費助成制度**  
10月から完全無料化  
市では、子育て支援を充実するため乳幼児医療助成制度を改正し、今まで自己負担をお願いしていた乳幼児医療費を通院、入院ともに無料化します。これに伴い、今までの医療証は使用できなくなり、新しい医療証を対象者に9月下旬に郵送しています。

**その他**  
先の大戦における沖縄地域での福岡県出身の戦没者および一般戦災死没者の追悼式を行うため、参列者を募集しています。  
**期日** 平成23年1月21日(金)  
**※出発日は1月20日(木)**  
**場所** 福岡の慰霊の塔(沖縄県糸満市)  
**参列人数** 25人  
**参加資格** 先の大戦における沖縄地域での福岡県出身の戦没者および一般戦災死没者の配偶者・父母・子・兄弟姉妹で、本県に在住の人。  
**※加費を** 一部助成しますが、差額は本人負担です。  
**申込期限** 10月29日(金)  
**申し込み・問い合わせ**  
財団法人福岡県遺族連合会事務局

**沖縄地域戦没者追悼式**  
参列者を募集します  
先の大戦における沖縄地域での福岡県出身の戦没者および一般戦災死没者の追悼式を行うため、参列者を募集しています。  
**期日** 平成23年1月21日(金)  
**※出発日は1月20日(木)**  
**場所** 福岡の慰霊の塔(沖縄県糸満市)  
**参列人数** 25人  
**参加資格** 先の大戦における沖縄地域での福岡県出身の戦没者および一般戦災死没者の配偶者・父母・子・兄弟姉妹で、本県に在住の人。  
**※加費を** 一部助成しますが、差額は本人負担です。  
**申込期限** 10月29日(金)  
**申し込み・問い合わせ**  
財団法人福岡県遺族連合会事務局

**日本脳炎の定期予防接種**  
接種期間が改正されました  
日本脳炎の予防接種は、接種できなかった第1期の不足分(1回から3回まで)を第1期の期間(生後6か月から90か月未満まで)と第2期の期間(9歳から13歳未満まで)に接種ができるように改正されました。  
また、第2期に接種可能なワクチンとして「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が追加されました。希望される人は接種可能です。  
第1期・第2期の年齢に該当する子どもで、前述の不足がある人は接種のご検討をお願いします。  
ただし、子どもの年齢や不足する回数によって、接種の対応が異なります。  
**対象年齢**  
【1期】生後6か月から90か月未満まで  
【2期】9歳から13歳未満まで  
※標準接種期間は3歳から90か月未満。  
**接種場所** 指定医療機関(健康情報誌に記載)、県内の予

☎(761)0012  
【改正前】4歳未満無料、4歳以上6歳まで自己負担あり  
【改正後】6歳まで無料  
※10月1日受診分から適用。  
**問い合わせ**  
糸島市子ども課  
☎(332)20074